

石川自治センター だより



第66回石川地区敬老会 in 松多屋 9月8日

石川地区敬老会実行委員会は8月1日(木)石川町公民館で行政区長、児童民生委員、地区代表女性、文化協会、町役場、自治センター関係者が出席して行われる。尚、実行委員長は慣例に従い石川地区区長会長近内幸雄氏(南町区)が努める。第66回石川地区敬老会は9月8日(金)ホテル松多屋で9時30分から11時30分開催を予定している。平日開催につきバスを利用しての送迎をおこないますので是非ご利用ください。祝宴には、今年は石川町立第二保育所園児26名が参加、敬老会を和ませる。



まちなか工房移動研修

今年も、まちなか工房つくっぺ「籐手教室」は、6月26日27日の2日間新潟県妙高市斑尾高原へ山葡萄採取研修会をおこなった。4年目の今年は、12名の教室関係者と8名のボランティアが参加した。ボランティアには地主の木賀氏も参加、山葡萄採取にご協力いただいた。今年は、現地での植樹をおこない、育成にも力を注いで行く。石川町で育てた苗木10本を斑尾高原山中へ9本、宿舎へ1本石川と斑尾友好の証として植樹した。植樹の際には、沢田産竹チップを追肥として利用した。採取方法も根本から伐るのではなく膝位の位置で採取を心掛けた。資源確保に努めた。



好天にも恵まれ採取の成果は山葡萄外約30kgとなった。採取した山葡萄皮は自治センター下屋で3週間程乾燥させバック等の材料となる。



籐手芸教室(矢内文子代表)は、7月4日(火)東京北上野で行われた「神芳子AMKUMIグループ展」へ移動研修をおこなった。学級生のスキルアップの為に研修であり、17名の学級生が参加した。一流といわれる作品を前に真剣な眼差しで見学・鑑賞した。今後の制作活動に取り入れ役立て頂きたい。



雨にも負けず! 風にも負けず! 開催中

今年のまちなか朝市は、雨天開催が4回と例年に比べ多くなっているが、元気に開催している。地野菜(現在の人気はどうもろこし)、手づくりお惣菜等が人気を集めている。8日には、直径45cm以上もある沢田産キャベツが店頭に並びお客様の目をひいた。田中屋の新じゃがいもとワカメの味噌汁や冷たい麦茶も好評だ。朝からの気温上昇時期になり、商品の鮮度管理、出店者やお客様の熱中症等にも注意を喚起して行なって参ります。夏休み期間中、早朝の涼しいうちに散歩を兼ねて来店して見てはいかがでしょう。



8月の開催予定日 5日、12日(お盆用品、花市開催) 26日。19日はお盆休みとなります。



会田さんと仲間達作品展。H29.4
桜まつり(南町自治会館)

石川自治センター

8番目の教室誕生。

自治センター3つの宣言のひとつ「地域でものづくり」を行っている。5月の「T教室」に続き、7月「ランプシェード教室」が開講した。講師は会田泰子さん(新田区)。4・5年前会田ご夫婦は、TV番組「人生の楽園」のランプシェードづくりに魅了され、ご夫婦で2泊3日鳥取県へ出向きランプシェードづくりを学んだ。今回の教室開催にあたり山葡萄の幹でランプシェードづくりを依頼した。資源の有効活用として期待している。又、籐手芸教室とランプシェード教室コラボレーションで石川町のPRに大いに期待したい。(本来材料は、葛や藤の蔓で製作している。)

レディース猫啼 文化祭作品作り移動研修

レディース猫啼(小豆畑ケイ子委員長は、9日(日)いわき市田人町土みに館で12名が参加陶器づくりに励んだ。横浜から移住された後藤矩慶先生ご夫婦指導の下、2kgの粘土で各2個のカップや皿づくりに取り組んだ。夫や家族を思い製作する姿は真剣そのもので、文化祭展示作品づくりであることは忘れていないように見えた。後藤先生の手ほどきを受けての作品作りは約1時間30分で終了し、焼いて頂き約1ヶ月で学級生の手元に届く。最後に後藤先生の口クロでの皿作りを見せて頂き匠の技に魅了され終了した。文化祭展示が楽しみです。午後から田人の自然に触れ四時館で書と庭園を鑑賞、帰路について。



2寿大学石川寿大学移動研修、新田寿健康大学町内見学学習会



石川寿大学(千代田ハナ委員長)は、11日(火)会津方面へ学級生の教養と文化向上を目的に、

会津方面へ移動研修を行った。28名(女性27名男性1名)が参加、猪苗代町野口英世記念館や板下町立木観音、柳津町道の駅、美里町中田観音、本郷町流紋焼工場見学と暑さにも負けず勢力的に行動した。新田寿健康大学(吉田征治委員長)は、20日(木)千五沢(母畑)ダム工事現場と歴史民族資料館で鉱物学習会を行った。千五沢ダムでは、清水建設大下(おおしも)所長より、昭和50年に灌漑を目的に建設された当時は、中央コア型アースダムとして日本一であったそう。現在の工事目的は洪水調整を新たに加えて多目的ダムへの改

グリーンカーテンに

山葡萄はいかが。

夏の風物詩グリーンカーテンはアサガオやゴウヤがポピラーだが、石川自治センターでは、昨年から山葡萄で行っている。今年になり生育が良く、大人の顔より大きな葉が日差しを遮っている。山葡萄は晩秋まで葉が落ちず、



築である。期間は、平成26年から平成33年度完成予定だ。次に資料館では、「県の石」ペグマタイト鉱物について、鉱物専門員山内祥行氏より説明を受け見学した。



新田寿見学の様子

- ・レディースきたす学習会(グランドゴルフ)雨天の為中止となった。(7/13)
- ・レディース外楨自主学習会「行灯づくり」講師に野崎良夫氏を招き土台・骨組作成を学習した。(7/5、26開催)
- ・石川自治センター消防訓練実施。通報・消火訓練他(7/26)

8月度行事予定 *諸般の事情により日時等変更になる場合もあります。

日	曜	行 事 予 定	備 考
1	火	H29 年度石川地区敬老会実行委員会 13:30~	町公民館
27	日	レディースきたす移動研修 8:00~	奥会津博物館
毎週土		まちなか朝市 5日、12日、26日	石川自治センター

日除けや熱中症対策として効果を発揮している。山葡萄は5年から7年程度で皮を採取出来ることから一石二丁ではないか。石川町産山葡萄のバックや財布が出来るかもしれないと考える。

